

和田中学校区における 「市長と語る会」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時:令和3年10月21日(木)18:00~19:00

場所:和田小学校 体育館

令和3年12月
鹿児島市 市民協働課

(別紙)発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	坂之上東中町内会	<p>① 東中町内会には公園がなく、現在集会所として利用しているところは、個人の方から借りている土地であり、一昨年不動産会社がその土地を購入するという説明会が開かれたこともあった。もし売却になれば地元で集まる場所や避難場所がなくなってしまうため公園の設置を希望する。R元年5月に公園設置の要望書を提出しており、測量まで実施済である。</p>	<p>① 高齢者の方々が健康づくりをして病気にならないよう、介護にならないよう集まれる場は非常に重要だと考えている。</p> <p>市としては「借上げ公園」という土地を持っている方から同意をもらって借り上げて公園を整備するという制度を持っており、その実現に向けてこれまでも取り組んできたところである。公園の実現にあたって町内会の皆様をはじめ地域の方々には、周りの同意をとることについてご尽力いただき心より感謝をしている。</p> <p>この公園については、概ね要件に合致しているが隣接する方の同意など1～2点要件を満たしていないところがある。町内会の方々もご苦労されているということも担当課から報告を受けている。今後とも連携を取りながら、一緒に取り組んでいきたい。ここが解決できれば私としても公園の必要性は高く認識しているため、整備に向けてぜひ協力をしながら進めていきたい。</p>	建設局	<p>【建設局】 市長回答のとおり。</p>
2	坂之上東中町内会	<p>① 隣接する方に同意をいただけない場合にその土地に隣接しない形で若干控えて設置することをご検討いただけないか。</p>	<p>① 緩衝帯を設けるということについても報告を受けている。緩衝帯を設けることができれば一番いいが、一方で借上げ公園は市内全域を対象とした制度であり、緩衝帯という特例を適用すると緩衝帯で囲んだ場合は同意をとらなくていいのかという問題が出てくる可能性がある。緩衝帯を設けての公園設置は厳しい状況であると捉えている。いずれにしても、同意をいただけない原因が何かということを改めて担当課から報告を受け、そこを解きほぐす方法がないのかどうかということを担当課と検討してまいりたい。</p>	建設局	<p>【建設局】 借上げ公園の設置にあたっては、地元町内会や申請地近隣者の合意形成がなされていることが必要となることから、合意形成を図るためにどのようなことができるかなど、町内会と引き続き協議してまいりたい。</p>

(別紙) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	森山町内会	② 町内会に入っていない方の話を聞くと時間的に余裕がなく若い世代の人は共働きの方も多いため町内会に参加できないという意見をよく聞く。町内会の加入について企業の協力をお願いできる仕組みを考えた方がいいのではないか。例えば従業員の何%以上は町内会に加入している優良企業を公表や表彰したりできないか。	② 町内会の加入率をどうあげていくのか鹿児島市としても重要な課題の1つであると考えている。提案いただいた企業との連携というのは非常に重要であり、これまで鹿児島市としても例えば集合住宅を作るための土地利用の相談の際や市営住宅の入居の時など各接点を捉えて町内会の重要性、加入促進を行っている。また併せて市の職員に対しても、加入するように呼びかけを行っている。 ご提案いただいた中でも優良企業の表彰ということは非常に面白いと考えるため、他都市の状況を踏まえながら研究をしてまいりたい。また、担い手についても、例えば市の職員が年度末に退職する際に町内会活動への積極的な参加ということも引き続きしっかりと呼び掛けてまいりたい。町内会の皆様と市と連携をしながら地域づくりを進めていければと考えている。	市民局 総務局	【市民局】 市長回答のとおり。 【総務局】 年度末の退職者に対しては、退職辞令交付式の場において、地域・ボランティア活動などの積極的な参加を今後も呼び掛けることとする。
4	和田名町内会	③ 町内会運営について協力をいただきたい。例えば区域内に居住している市職員の地域の参加。市の仕事が忙しいからと協力していただけない。また、住居建築の時などごみステーションを設置する届出があるようだが、もう少し単位を小さくして4, 5件でもごみステーションを設けるなどそのような指導を縦割りだけではなくあらゆる面で協力をお願いしたい。	③ ごみステーションのことも含めて町内会に加入する重要性を転入の時にいかに説明ができるのが重要だと思う。造成の話があったが、例えば少し広い土地を不動産会社が購入して何か建設するという時にまずは造成許可を出す土地利用調整課、実際に建てる時の建築確認を行う建築指導課などでも接点がある度に町内会の重要性の説明、加入促進を行っていきたい。また、ごみステーションについても改めてそのような対応ができるか確認したい。	市民局 環境局	【市民局】 市長回答のとおり。 【環境局】 ごみステーションについては、現在、概ね20世帯に1か所としているが、分散等の相談も寄せられていることから、今後、地域の実情に応じて、柔軟に対応できるよう検討を行ってまいりたい。

(別紙)発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	和田コミュニティ協議会	④ 和田地区海岸道路沿い（和田塩屋、一番組、森山、掛ノ下）は40年、50年前は人がたくさんおり活気があったが、今現在空き地空き家が多い。車は通らず単車も通るか通らないところが多いことから空き家が多く雑草が生い茂っている。区画整理は10年、20年ではできないということはわかっているが、自分たちの子どもや孫にふるさとが立派に変わった住みやすい地域になるよう区画整理をお願いしたい。	④ 鹿児島市の区画整理事業は、まずは吉野第二地区、谷山第三地区そして田上小周辺の3地区で実施の検討を進めているところである。要望の地域については、建築基準法上の接道基準を満たさないことから新規の建築が難しいという問題があることも把握をしている。区画整理は財源を非常に要する事業であり、例えば谷山駅であれば200～300億という状況である。早期に実現には至らない問題であるが、地域の皆様の声を粘り強く重ねていただきたいと思う。 また、区画整理事業は国から予算をもらって行う事業でもあり、予算がつかないと全体でかかる費用は同じだが年数が伸びることになるため、しっかりと予算の確保に努めてまいりたい。 当面の空き地の問題について、空き地で草が生い茂って困っているという点があれば環境衛生課へ情報提供いただき、持ち主が分かれば指導をしてまいりたい。	建設局 環境局	【建設局】 【環境局】 市長回答のとおり。
6	おひさまキッズ	⑤ 現行の制度も非常にありがたいが、鹿児島県の子どもの貧困は全国第3位と聞いている。 子どもが夜熱を出したが現金の持ち合わせがなく、病院に行くことを諦めたという話を聞いたり、県外から引っ越して来た人からは「鹿児島市はお金がかかるんだね」と言われる。窓口支払いをゼロにして子育てしやすい鹿児島市にして欲しい。	⑤ こども医療費助成制度は県の制度で、県と市がお金を出し合っている制度である。他県では多くの県で県として最初から無料であるが、鹿児島県は立て替え払いという仕組みになっている。 鹿児島市としても他の市と連携をして、市長会を通じて最初から無料にして欲しいという働きかけを長年やってきている。特に小さい子どもは病気になりやすく、お金の問題は当然だが、もう1つ重要な点が、病気の子どもや下の子を抱えての会計時の待ち時間が大変だと考える。 今まで市長会としては中学生まで無料にと要望していたが今年からターゲットを絞ってまずは3歳まで無料にすることを県と話し合っているところである。初めは3歳、そして未就学児と拡大し、病気になりやすく、動き回って連れていくことが大変な子どもたちの世代から実現できるように県と協議をしていきたい。	こども未来局	【こども未来局】 こども医療費助成制度は県の補助事業であり、これまでも県市長会等を通じて、県に中学生までは窓口負担ゼロを要望しているところである。今年度から3歳未満については、特に早急に窓口負担ゼロとするよう強く要望したところであり、引き続き県に要望を行っていく。

(別紙)発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	鹿児島国際大学おこしんちゅ愛好会	<p>⑥ 市電、市バスその他民営のバス等の公共交通機関において全国共通のICカードが使えないことに不便さを感じている県外の人が多いと感じている。都市部ではスマートフォンで電車やバスの乗り降りができることが当たり前になってきており中央駅や鹿児島空港などからの二次交通において鹿児島の公共交通機関は不便だと思う。</p>	<p>⑥ ご発言の通り、ラピカや岩崎カードを持っていない県外の人からすると全国共通のICカードを使った方が便利だと私も感じている。一方で、導入には初期費用で約10億円、そして導入後の接続料として運賃の一部を支払うことになる。全国共通のICカードを導入すると市外の方は便利だが、そのコストを市民の方に負担してもらうことになる。</p> <p>市民の方に負担をかけず観光客の利便性を上げる方法として、まずは携帯で買える1日乗車券を導入している。また、他都市ではクレジットカードのIC機能で乗り降りするという例があるため、調査をしているところである。そして、本格的なシステムの入れ替えはラピカのシステムの耐用年数が来た時に検討することとしている。</p> <p>一方で、今を便利にするために例えばラピカ等を買いやすく払い戻ししやすくなる仕組みが必要だと考えている。日本では10カードが互換性があり便利だが、海外の例えばシドニー、メルボルンというオーストラリアの2大都市では互換性のない別のカードで、買いやすく払い戻ししやすくてある。買いやすく払い戻ししやすい仕組みをまずは整備をし、市外の方の利便性をあげながらも市民のみなさん特に若い人にコストの負担をさせない方法を探っていきたい。また、抜本的な対応については、ラピカのシステムの入れ替えの時を捉えて検討していきたい。</p>	交通局	<p>【交通局】 市長回答のとおり。 なお、観光客の利便性向上の取組を目的として、スマートフォンなどで購入できる一日乗車券のほか「観光おもてなしラピカ」を販売しており、交通局の乗車券発売所のほか、鹿児島中央駅の観光案内所、鹿児島空港観光・総合案内所、かごしま特産品市場、一部市内ホテルで取り扱っている。</p>

(別紙) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	坂之上東中町内会	⑦ 坂之上二丁目に行き止まりの道路があり、道が狭いのは我慢できるが行き止まりをなんとか解消していただきたい。条件が整わないことから具体的なお願いはできないが、関係する地権者の方々の協力を得ながら、行き止まり道路に15世帯住んでいるということを知っていただきなんとか生活道路の改善をお願いしたい。	⑦ 生活道路の整備について、まずは道路の土地のご提供をいただけるということが大事であり、条件が整った際には助成や全額補助という仕組みがあるため、土地を所有される方に同意をいただいた上で谷山支所の担当課にご相談いただきたい。	建設局	<p>【建設局】 市長回答のとおり。 なお、私道の整備については、道路整備に必要な条件が整った場合、市が工事費の一部あるいは全額を助成する制度（認定外道路整備事業）がある。 法定外道路の拡幅整備については、土地を所有されている方から土地の提供や登記費用、支障物件の撤去など関係する方々にご負担が生じる場合がある。 まずは谷山支所の谷山建設課にご相談いただきたい。</p>
9	森山町内会	⑧ 道路の白線がほとんど見えないところが多く、白線だけでなく横断歩道、車の停止線、どこで止まったらいいのかわからないところもあり、みなさんの安全のためにメンテナンスの予算を組んでもらいたい。以前お願いしたときに今年の予算がないとなかなか引いてもらえなかったこともあるので、そのことも含めよろしくお願ひします。	⑧ 具体的に白線が消えて危ないところがあれば、担当課等にご相談いただきたい。道路の白線で分かりにくい点が、管轄が市や県であるところである。市道の横に引いてある線や中央線などは市の管轄だが、横断歩道や産業道路などの県道であれば県の管轄になるためそれぞれの所管にご相談いただきたい。市道の中の区画線等、特にここが消えていて車や人がたくさん通って危ないという具体的などころがあればご相談いただきたい。	建設局 危機管理局	<p>【建設局】 市長回答のとおり。</p> <p>【危機管理局】 横断歩道と停止線について、事前にご教示いただいていた場所については、所管する南警察署へお伝えする。そのほかにも、横断歩道と停止線が消えかけている場所があれば、所管する警察署へご相談いただきたい。</p>

(別紙)発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	和田コミュニティ協議会	⑨ 国道225号線から坂之上に上がったところに産業道路への抜け道がある。ここは旧NTT宿舎があったところで現在60～70世帯住んでおり子どもたちがさかんに通る。せめて朝7:00～8:30は一方通行にして子どもたちの安全を図りたい。	⑨ 錦江台の方から和田坂の信号を回避するため、朝は上から下に晩は下から上にと車が通り抜けていくので、その逆の交通規制をかけて地域に関係のない人が通りぬけていくことを防ぎたいという想いは持っている。その中で地元の町内会からの意向を受けて、私も県議会議員当時南署にかけあったが、最終的には地域全体の同意がとれていないということで実現に至らなかった経緯がある。交通規制に関しては、地域全体の同意が必要となるため、ぜひ引き続き皆様とともに粘り強く取り組んでいきたい。まずは安全対策としてスクールゾーンの皆様との連携をしながら今できる対策をやっていきたい。私としても問題意識が残っているため、ぜひ地域の声を受けてできるように一緒に取り組んでいきたい。	建設局 危機管理局 教育委員会	【建設局】 市長回答のとおり。 【危機管理局】 ご意見の内容について、所管する南警察署へお伝えする。 【教育委員会】 市長回答のとおり。 今後とも、学校から通学路の点検希望があった場合は、関係機関と連携を図りながら、合同点検を実施し、通学路の安全確保に努めてまいります。
11	おひさまキッズ	⑩ ボール遊びが禁止の公園が多いと思う。小さい子どもたちがボールを持って行って禁止の看板が立っているという声をよく聞く。また、錦江湾公園のアスレチックや、慈眼寺東公園の遊具が老朽化により使えなくなっているため、その整備も含めて子ども達が遊べる場所を確保してもらいたい。	⑩ ボール使用については、各公園によってルールが異なるため担当課の方にお問い合わせいただきたい。錦江湾公園の遊具については、公園全体として民間活用の導入を探っているところもあり、方向性が決まるまでは危険な遊具については立ち入り禁止をさせてもらっている。そして、慈眼寺東公園の藤棚も含め、公園でどのような遊具が危険であるか洗い出しをして、危険がないように対応してまいります。	建設局	【建設局】 市長回答のとおり。

(別紙)発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	鹿児島国際大学おこしんちゅ愛好会	<p>⑪ 鹿児島市は若者が流出してしまっているが、どうやったら若者が住みたいと思えるまちになるのか市長の考えと、実際に行っている取組みがあれば教えていただきたい。</p>	<p>⑪ 若者が住みたい、帰ってきたいと思うまちづくりが一番重要であると考えている。理由は、これから高齢化社会を迎えるにあたり、現役の世代が稼いでそこから税金を納めていただき、そのお金でしっかりと福祉をやっていくという流れがあるからである。高校卒業する段階での人口移動をみると鹿児島県は全国でも転出が上位の県である。そして、転出したら帰ってこないというところにも問題があると考えます。</p> <p>そこを解決するには、まずは稼げる仕事をつくることだと思ふ。稼げる仕事をつくるにあたっては市外県外からお金が入ってくる産業をつくるということが大事である。具体的には観光を柱にし、外からお客さんに来てもらってお金をおとしてもらうことを軸にする。もう一つはITである。最近も数件立て続けにIT企業と立地協定を結んだが、ITであれば世界と戦える。この2つを軸にまずは外から入ってくるお金を増やしてその結果、ITや観光以外の仕事についている若い人も給料が上がるように鹿児島市内に入ってくるお金を増やす、そういったアプローチで考えている。</p> <p>仕事の次に皆さんがこれから結婚して子どもができてきたときのための教育だと考える。こちらは特に県外から帰ってきてもらうときに重要だと考えており、まずは仕事、そのうえで子育て環境そして教育の質をしっかりと整えることを通じて鹿児島の若者が残れるように、一旦都会を見たいと出て行った人もやっぱり鹿児島だと帰ってこれるような社会を作ってまいりたい。</p>	企画財政局	<p>【企画財政局】市長回答のとおり。</p>

(別紙)発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
13	おひさま キッズ	⑫ 小中学校の子どもたちが登下校や学校生活の中でもマスクを着けなさいと指導されている。なんとか子どもたちに登下校のマスクだけでも緩和をしてほしい。運動中に外していいよと言っても外さない子もいるので、鹿児島市から子どもたちの過ごす小中学校、高校、保育現場に活動するときや登下校時はマスクを外してくださいとお願いをして欲しい。	⑫ まずは、病気など個別の事情でマスク着用がかなわない子どもたちについては、それぞれ学校の方に相談をいただければ実情に応じた対応がなされるものと考えている。総合的には、国も含めた科学的な知見に基づいて対応をさせていただきたい。私が学校の設置者として苦慮していることは学校での感染拡大をどう防いでいくかということである。特に現在は12歳以下はワクチン接種対象外であるため、子どもたちに広がることがないようにと思っている。国の方でマスク着用について緩和ということが言われれば当然それに沿って対応していきたいと考えており、まずは国の示す科学的な根拠に基づいて対応してまいりたい。	教育委員会 こども未来局	<p>【教育委員会】 市長回答のとおり。 児童・生徒について、国は、学校の体育の授業におけるマスク着用の必要はなく、体育の授業における感染リスクを避けるためには、地域の感染状況を踏まえ、児童生徒の間隔を十分に確保するなど、十分に踏まえた対策を講じることとしており、本市においてもそのように対応している。</p> <p>【こども未来局】 市長回答のとおり。 保育所等における子どものマスク着用については、国から「子ども一人ひとりの発達の状況を踏まえる必要があることから、一律にマスクを着用することは求めている」、 「特に2歳未満の子どもでは、窒息や熱中症のリスクが高まるため、着用は推奨されない」と示されており、本市においても同様の認識のもと、機会あるごとに各施設に文書等で周知している。</p>

(別紙) 発言要旨

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
14	おひさま キッズ	⑬ 鹿児島幼稚園から錦江台小学校に -1 向かう道に歩道はあるが、すごく 狭くガードレールがついていな い。注意はするが子ども達が横に 広がったりと危ない部分があるの でガードレールの設置を検討して もらえないか。	⑬ ガードレールについては、通行量が多くて危険 -1 だという具体的なところを教えていただければ対 応を検討したい。また、個別の箇所だけではなく スクールゾーン委員会等からもご要望をいただ ければ対応を検討したい。	建設局 教育委員 会 危機管理 局	【建設局】【危機管理局】 市長回答のとおり。 【教育委員会】 市長回答のとおり。 今後とも、学校から通学路の点検 希望があった場合は、関係機関と連 携を図りながら、合同点検を実施 し、通学路の安全確保に努めてまい りたい。
15	おひさま キッズ	⑬ 焼鳥あっちゃんのところから錦江 -2 台小学校に上がる細い道は、朝の 通学時間帯は通行止めのはずだ が、車が通っており、看板を大き くするかなど子どもたちが安全に 登校できるようにしていただきた い。	⑬ 朝の通学時間帯に進入禁止になっているところ -2 を車が通るといことについては南署の方につな ぎたいと思う。その他同じような案件があれば、 市役所への相談や南署の方にご連絡をいただき たい。	建設局 教育委員 会 危機管理 局	【建設局】【危機管理局】 市長回答のとおり。 【教育委員会】 市長回答のとおり。 今後とも、学校から通学路の点検 希望があった場合は、関係機関と連 携を図りながら、合同点検を実施 し、通学路の安全確保に努めてまい りたい。